

# わくわく にしこおり

令和 4 年 2 月 14 日  
富田林市立錦郡幼稚園  
園長室 NO. 61

## ビオトープコンクール ～日本生態系協会賞の表彰状が届く！～

この通信の50号で、隔年ごとに行われる日本生態系協会主催の「全国学校・園庭ビオトープコンクール」の結果が届き、「日本生態系協会賞」をいただいたことをお伝えしておりましたが、先日その表彰状が届きました。全国の幼稚園・保育園、こども園、小中学校、高校・大学が出展するというコンクールでした。

最上位5団体は、秋篠宮皇嗣殿下のご臨席のもとに表彰式（発表大会）が東京で行われたとのこと。いつもであれば、「協会賞」の団体もその会にポスター等を掲示して参加されていたとのことですが、コロナ感染症の状況により、今回は5団体のみ発表大会となったとのこと。上位5団体には選ばれませんが、その次の賞となる「協会賞」をいただき光栄に感じております。

昨年度からの園児たちの思いの詰まった「ビオトープの拡充、活用方法」などが評価されたと思います。また、生態系協会本部から本園のビオトープの様子が、関係する先生方の研修資料で「ビオトープの紹介」を目的に使われるということです。表彰状の文言にあります「人と自然との和 人と人との和を広げ世界が求める持続可能なくにづくりに寄与するとともに 自然と共存する美しい地域の発展に貢献すること」といった内容を意識しながらさらに進めてまいりたいと思っています。

今週末に予定しています生活発表会の劇の内容にもビオトープに生息する生き物たちとの関わりを自分たちの目線で考え演じている場面がたくさんありとても嬉しく感じております。感性豊かな子供たちの育成に大きく寄与できる空間であり続けられるよう共に歩いていきたいと思ひます。以下取り組みの様子を写真でお伝えいたします。

はな組の壁面です。まだ作成中とのこと。劇のセットにも川や池 ザニガニ奮闘中！ぴよんぴよんカエルたちが相談中です。



カタツムリ 結婚式後に卵が出現しましたね。イチゴを食べるシーンをよりリアルなものに カレーを作ったことを思い出して演技中



劇の練習と並行して壁面やお面、小物づくりに精を出すみんなです。手作り感が本当にほのぼのとしています。どうぞ期待！です。

